

NEC

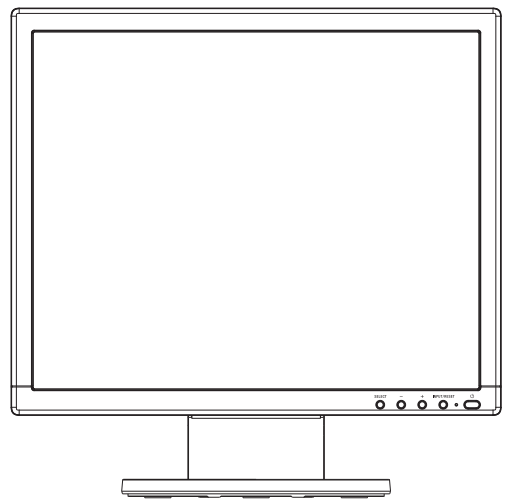
液晶ディスプレイ

AS173M-C

AS194Mi-C

MODEL：M179E7、M199E8

セットアップマニュアル



- このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
- 特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本書に記載されている画像およびイラストは参考用のため、実際と異なる場合があります。
- (5) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項および(4)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PCUサイクルマーク
お申込みのご案内

この度は、弊社ディスプレイをお買い上げいただきありがとうございます。

資源有効利用促進法に基づき、本商品をご購入いただいた個人のお客様には、お申込みにより無償PCUサイクルマークのシールをお送りします。

個人のお客様の場合：

PCUサイクルマークのお申し込みは、リサイクル窓口ホームページから受け付けます。

詳しくはWebサイト(<https://www.nec-display.com/jp/environment/recycle.html>)をご参照ください。

送られたPCUサイクルマークのシールをディスプレイ本体の見やすい場所に貼り付けてください。

注意： 1度剥がしてしまうと2度貼りができないため無効となりますので、貼り付け時には充分に留意願います。また、PCUサイクルマークの再発行は有償となります。紛失、汚損等にはご注意ください。

法人のお客様の場合：

PCUサイクルマークのお申込みは、おこなえません。

また、PCUサイクルマークが添付された商品を排出する場合でも産業廃棄物の扱いとなります。

液晶ディスプレイの上手な使い方

日本国内専用です

この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。

日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。

This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.

For use in Japan only

キャビネットのお手入れ

お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。溶剤をご使用の際は「推奨の溶剤でお手入れする」にて使用できる溶剤をご確認ください。

液晶パネルのお手入れ

パネル表面は傷つきやすいので、硬いもので押したりこすったりしないように、取り扱いには十分注意してください。

パネル表面は指紋などがよく付くことのようにご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で軽くふき取ってください。またきれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用は避けてください。

上手な見方

明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。

また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。

部品寿命による影響

保証期間を超えて長くご使用した場合、部品劣化によるリスクが高まりますので、製品の買い替えのご検討をお願いします。

重要なお知らせ

残像について

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが、故障ではありません。

残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。

「スクリーンセーバ」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

1 安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家具に損害をあたえたりすることがあります。

図記号の意味は次のとおりです。

△ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

○ 記号はしてはいけないことを表しています。

図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

● 記号はしなければならないことを表しています。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

警告

プラグを抜く

使用禁止

使用禁止

故障したときは電源プラグを抜く

ディスプレイから煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合や、ディスプレイを落としたりキャビネットを破壊した場合は、ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となるだけではなく、視力障害の原因になります。販売店に修理をご依頼ください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなう

転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

ディスプレイがぐらつく、またはスタンド部にひびや亀裂がある場合は使わない

そのまま使用すると、液晶ディスプレイが落下してけがの原因となります。

裏ふたを外さない、修理・改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。修理の場合は販売店へお問い合わせください。

電源コードを傷つけない

電源コードは大切に取ってください。

コードが破壊すると、火災・感電の原因となります。

- ・添付されているもの以外の電源コードは使用しない
- ・コードの上に重い物をのせない
- ・コードをディスプレイの下敷きしない
- ・コードの上を敷物などで覆わない
- ・コードを傷つけない、加工しない
- ・コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・コードを加熱しない

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。

傾斜面や不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

キャビネットを破壊したときは使わない

火災・感電の原因となります。

風呂場や水のかかるところに置かない

水などがディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。

禁

禁

禁

アースリード線を挿入・接触しない

電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。

指示

正しい電源電圧で使用する

日本国内専用です。

指定の電源電圧以外で使用するとは火災・感電の原因となります。

一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外で使用しないでください。

本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。

禁

ディスプレイの清掃時に気を付けること

付着したほこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。

火災の原因となります。

禁

ポリ袋で遊ばない

本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因となります。

特にお子さまにご注意ください。

接触禁止

雷が降り出したら、電源コードなどには触れない

雷が降り出したら電源コードなどには触れないでください。

感電の原因となります。

注意

設置するとき

禁

禁

禁

設置するとき

移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数でおこなってください。

落下してけがの原因となることがあります。

布などで通風口をふさいだり、以下の場所に設置したりしないでください。

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。

- ・狭い場所
- ・直射日光や熱器具のそば
- ・振動の多い所
- ・湿気、ほこり、湯煙、湯気の当たる所
- ・屋外
- ・湿度、湿度が急激に変化し結露ができやすい環境

結露が起きたときには、結露がなくなるまで電源を入らずに放置してください。

そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

取扱説明書で示している設置以外での設置はおこなわないでください。

禁

ディスプレイや置き台には乗らない

ディスプレイや置き台には乗らないでください。

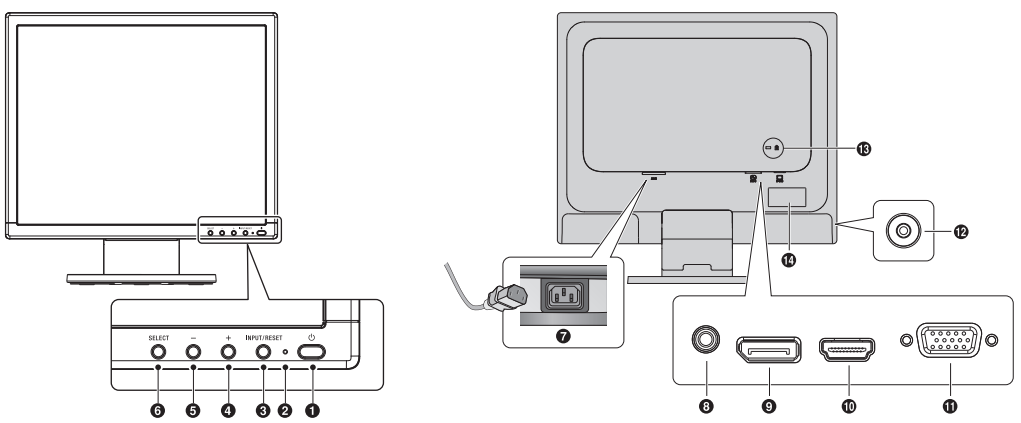
また、キヤスター付き置き台にディスプレイを設置する場合は、必ずキヤスター止めをしてください。ディスプレイが倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因となることがあります。

禁

液晶パネルに衝撃を加えない

破損してけがや故障の原因となることがあります。

3 各部の名称



- 1** **○ボタン(電源ボタン)**
電源をオン/オフするときに押します。
お願い
電源を短時間にひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となることがあります。
- 2** **電源ランプ**
電源を入れたときは電源ランプは青色に点灯します。パワーマネージメント機能の作動中は橙色に点灯します。
- 3** **INPUT/RESET ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能)
信号入力コネクタを切り替えます。
OSD 画面が表示されているとき
現在表示中のメニュー内の項目のリセット画面が表示されます。
- 4** **○ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能)
音量調節画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
設定項目を右に移動するまたは数値を増加します。
- 5** **○ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能)
ブライトネス調節画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
設定項目を左に移動するまたは数値を減少します。
- 6** **SELECT ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき
・ OSD 画面を表示します。
・ 3 秒以上タッチすると[L/B](ブルーライト低減モード)に切り替わります。
OSD 画面が表示されているとき
選んだ調節項目を決定します。
- 7** **電源入力コネクタ**
電源コードを接続します。
- 8** **オーディオ入力端子**
オーディオケーブルを接続します。
- 9** **DisplayPort 入力コネクタ**
デジタル映像インターフェースの DisplayPort ケーブルを接続します。
- 10** **HDMI 入力コネクタ**
HDMI ケーブルでデジタル映像インターフェースの HDMI 規格に準拠した機器と接続します。
- 11** **ミニ D-Sub 15 ピン入力コネクタ**
ミニ D-Sub 15 ピンケーブルを接続します。
- 12** **ヘッドホン端子**
ヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できます。
- 13** **セキュリティスロット**
セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。
製品については、ケンジントン社のホームページをご参照ください。
- 14** **ラベル**

液晶を口にしない

液晶パネルが破損し、液晶がもれ出した場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないようにしてください。

中毒を起こすおそれがあります。万一口に入ってしまったら、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

電源コードは注意して取り扱う

電源コードが破損すると、火災・感電の原因となることがあります。

- ・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
- ・電源コードやケーブル類をつけたまま移動しない
- ・電源プラグを奥までさしこむ
- ・電源コードの抜き差しはプラグ部分を持っておこなう
- ・電源コードが斜めに抜けるのを防止する
- ・お手入れの際は電源プラグを抜く
- ・電源プラグのほこりなどは定期的に取る
- ・長期の旅行、外出のときは電源プラグを抜く
- ・アース線を接続する

本機は電源コードの2芯のアース端子を大地アースに接続することを前提に設計されているアースつき2芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース接続線、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実にとってご使用ください。アースを接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者ににご依頼ください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。また、アースを外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。

スタンドに指をはさまない

スタンド調節時または市販のアーム取り付け時に指や手をはさむとけがの原因となることがあります。

スタンドまたは市販のアームを取り付ける場合

市販のアームを取り付ける際は本機を支えるのに十分なものをご使用ください。アームまたはスタンドを取り付ける際は指定のネジを使用し、しっかりと締めてください。液晶ディスプレイの転倒または落下の原因となる場合があります。

ヘッドホンを装着したまま接続しない

音量によっては耳を傷める原因となる場合があります。

推奨の溶剤でお手入れする

ベンジンやシンナー、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹸などふいたり、殺虫剤をかけたらしないでください。変質・ひび割れたり、塗装がはげる原因となる場合があります。(化学屋さんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。)

また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたまにしないでください。キャビネットおよびスタンドが変色したり、変質・ひび割れるなどの原因となる場合があります。

パネル表面のお手入れに溶剤を使用される場合は水、エタノール、イソプロピルアルコールを推奨いたします。その際は溶剤が残らないようにしてください。推奨以外の溶剤(酸、アルカリ、アセトン等)は使用しないでください。溶剤類や水滴等がディスプレイ内部に入ったり表示画面以外のディスプレイ表面に付着すると、商品が破壊するおそれがありますのでご注意ください。

1 年に一度は内部掃除をする

内部にほこりがたまるとまま使用と、火災や故障の原因となる場合があります。

内部掃除は販売店にご依頼ください。

4 設置

ベーススタンドを取り付ける

水平な机の上にベーススタンドを置いてください。ベーススタンドのくぼみに本体スタンド部をあわせ、奥までしっかりさし込んでください。

注意

- ・ベーススタンドと本体スタンド部が確実に取り付けられていないと本体が斜めになったり傾いたりする恐れがあります。
- ・取り付けた際にベーススタンドと本体スタンドの四隅に段差がなく均一な面になっていることを確認してください。
- ・ベーススタンドに本体を取り付ける際に指をはさまないように注意してください。

接続する

接続する前に

- ・本機を使用する場所に設置してください
- ・コンピューターに接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の主電源を切ってください。
- ・それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

1 信号ケーブルを接続する

お願い

本機または外部機器の主電源がオンの場合、ケーブルの抜き差しはおこなわないでください。

お知らせ

- ・信号ケーブルや電源コードが本機またはコンピューターに正しく接続されていないと、画面に何も映らない等の症状がでる場合があります。
- ・1 台のコンピューターに接続するディスプレイはデジタル接続、アナログ接続のいずれか 1 つの接続方法となります。

2 オーディオケーブル(市販)を接続する

※オーディオケーブルをご使用にならない場合はこの作業は不要です。

3 電源を接続する

お願い

コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、本機の使用に十分な電源容量が供給されることを確認してください。

電源コードは本体に接続してから電源コンセントに接続してください。

1 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む

お願い

奥までしっかりと差し込んでください。

2 アースリード線を接地(アース接続)する

1

2

3

2 ご使用の前に

付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。

万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

電源コード

信号ケーブル

セットアップマニュアル

保証書

付属品以外は非添付です。

付属品以外のケーブルで接続する場合は市販品を別途ご購入ください。

DisplayPortケーブル

ベーススタンド

ケーブルホルダー

注意

建物に設置された配電盤は100V最大20Aの回路遮断装置を備えていることを確認してください。

注意

添付のケーブルを使用してください。ミニD-Sub15ピンについてはコア付きケーブルを使用してください。

HDMI、DisplayPort、AUDIOはシールドタイプを使用してください。

これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となる場合があります。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

TCOに認証された当社の液晶ディスプレイの一覧表と該当するTCO Certification (英語のみ)は、当社ホームページ <https://jp.nec.com/products/ds/display/tco/index.html> をご覧ください。

JIS C 0950 (通称 J-Moss) とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。

特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有状況により、次の 2 種類の表示マークがあります。

- ・含有マーク：特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付するマーク
- ・グリーンマーク：同化学物質が含有率基準値以下(但し除外項目あり)である製品にメーカーが任意で表示することができ

本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。

製品の情報は、<https://www.nec-display.com/environment/j-moss.html> をご覧ください。

注意

建物の設置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

注意

添付のケーブルを使用してください。ミニD-Sub15ピンについてはコア付きケーブルを使用してください。

HDMI、DisplayPort、AUDIOはシールドタイプを使用してください。

これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となる場合があります。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

TCOに認証された当社の液晶ディスプレイの一覧表と該当するTCO Certification (英語のみ)は、当社ホームページ <https://jp.nec.com/products/ds/display/tco/index.html> をご覧ください。

JIS C 0950 (通称 J-Moss) とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。

特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有状況により、次の 2 種類の表示マークがあります。

- ・含有マーク：特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付するマーク
- ・グリーンマーク：同化学物質が含有率基準値以下(但し除外項目あり)である製品にメーカーが任意で表示することができ

本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。

製品の情報は、<https://www.nec-display.com/environment/j-moss.html> をご覧ください。

Windows® は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

DisplayPort および DisplayPort ロゴは、Video Electronics Standards Association の米国その他の国における商標または登録商標です。

HDMI High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。



